

# CORPORATE PROFILE

DAISEKI ECO. SOLUTION CO.,LTD.

株式会社 ダイセキ環境ソリューション



**Daiseki**



株式会社 ダイセキ環境ソリューション

DAISEKI ECO. SOLUTION CO.,LTD.

[www.daiseki-eco.co.jp/](http://www.daiseki-eco.co.jp/)

# One-Stop ワンストップソリューション Solution Company

土壤汚染を放置することは大きな事業リスクです。  
私たちはそれらを解決するための答えを持っています。

私たちは、土壤汚染対策を自社で行う  
ワンストップ・ソリューション・カンパニーです。  
自社で技術スタッフ、分析ラボ、処理プラントを有しているため、  
スピーディーな対応、価格の優位性に加え、情報漏洩の防止など  
お客様に低価格で安心・安全なサービスを提供します。



## ■ 当社のワンストップソリューション

### コンサルティング Consulting

お客様の土地活用ニーズに応じて、最適な土壤汚染対策を提案。熟練した技術スタッフを数多く有しており、豊富な実績があります。指定調査機関として、行政機関への申請、報告、近隣対応まで、すべてお任せください。



案件毎の社内チームによる調査計画の立案

### 土壌調査 Soil investigation

地歴調査をはじめ、調査計画の立案、土壌ガスや表層部の概況調査、ボーリング調査等の詳細調査まで一連の土壌調査を実施。自社の設備・機器及び自社の技術スタッフによる対応で、低コストで迅速な調査が可能です。

詳しくはP03



充実した設備によるボーリング調査

### 環境分析 Environmental analysis

自社に分析スタッフと最新の設備・機器を備えたラボを有し、低コストで迅速な分析が可能です。計量証明事業認定を受け、高度な分析から細部にわたるまで対応。対策・措置後の分析まで実施し、お客様の信頼に応えます。



熟練したスタッフによる土壌分析

### 対策・措置 Measures

汚染土壌処理業許可を有した全国に複数ある国内最大級の自社プラントによって、適正、低コストな処理を実現。土壤汚染現場においても掘削除去から原位置浄化等、豊富な経験によりお客様のニーズに応じた多様な対策が可能です。

#### 汚染土壌処理 詳しくはP03

##### セメントリサイクル

年間計100万トン以上の処理能力を有する全国の自社リサイクルセンターに汚染土壌を持ち込み、分別・混練処理等によりセメント原料に適した性状に改質。セメントに生まれ変わります。



セメント原料化、加工作業

##### 洗浄処理

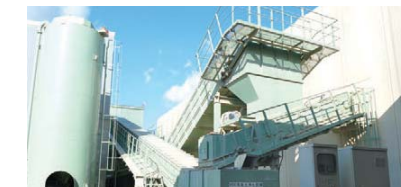
自社の汚染土壌洗浄プラントで、重金属等を水洗浄により抽出し、清浄な土壌と汚染物質が含まれた微粒分に分離。100mlごとに公定法分析を行うなど安全管理を徹底しています。



汚染土壌洗浄設備

##### 加熱・抽出処理

VOC(揮発性有機化合物)に汚染された土壌を、自社のVOC自動浄化システムによって浄化します。VOCが除去された清浄な土壌は埋め戻し土として再利用が可能です。



VOC汚染土壌浄化施設

#### 現場対策工事 詳しくはP04

##### 掘削除去

汚染土壌を掘削除去することにより、地質を問わず短期間で確実な処理が可能です。汚染状況が重度の場合や、汚染が小規模の場合に適しています。



##### オンサイト処理

汚染の状況に応じて、フェントン工法やホットソイル工法、バイオレメディエーション等、土地の活用ニーズや予算、工期等に応じた最適な処理方法をご提案します。



フェントン工法



調査計画のプレゼンテーション



ガスクロマトグラフィ(土壌ガス現地分析)



最新の設備による高度な分析

# 土壌調査の流れ

自社の設備・機器及び技術スタッフにより低コストで迅速に対応します。

## フェーズ①

### 資料等調査(地歴調査)

土地の利用履歴や有害物質の使用状況等の資料収集や現地調査、ヒアリング等を通して、土壌汚染の可能性を判断します。行政機関への届出、許可、報告までお任せください。

目安期間 3週間程度  
(調査内容によっては7日~10日間で可能)

## フェーズ②

### 概況調査(表層調査)

土壌ガスや表層の土壌を採取・分析することで、平面的に土壌汚染の有無を判断します。

・汚染の恐れがない場合 …… 必要なし  
 ・汚染の恐れが少ない場合 …… 30mメッシュ  
 ・汚染の恐れが大きい場合 …… 10mメッシュ

目安期間 3週間~  
(対象面積・分析項目・検体数による)

## フェーズ③

### 詳細調査(ボーリング調査)

概況調査で汚染が確認された区画や物質について、ボーリング調査によって立体的に絞り込むことで、土壌や地下水の汚染状況を定量化することにより、土壌汚染対策のニーズにきめ細かく対応します。

目安期間 2週間~数ヶ月  
(概況調査の結果による)

# 汚染土壌処理

自社プラントによる再資源化、洗浄により、環境に配慮した処理が可能です。

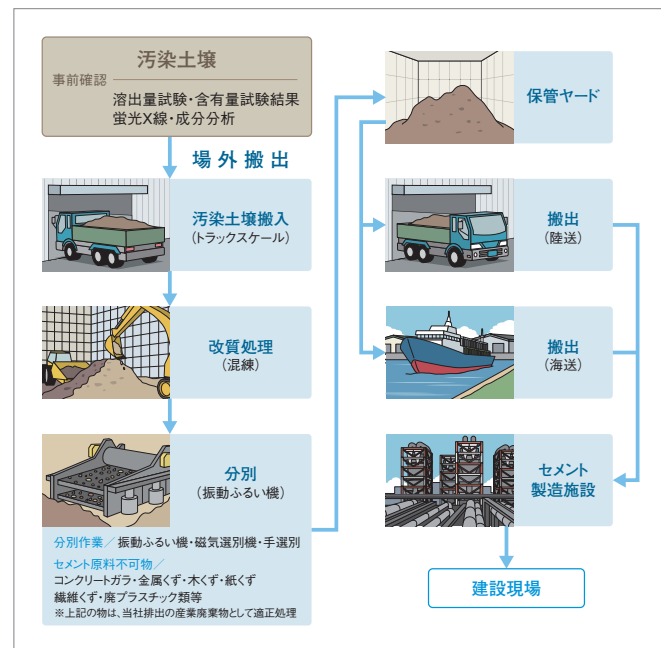
## セメントリサイクル

全国の自社リサイクルセンターにて分別等処理後、セメント工場にてポルトランドセメント等に生まれ変わります。

### ■ 当社のセメントリサイクルの特色

広範なセメントリサイクル先の確保	大規模・短期間の土壌・汚泥処理にも対応が可能
全国の自社リサイクルセンターにより需給量を調整	搬出現場ニーズ(短期大量搬出)とセメント工場ニーズ(長期安定供給)のギャップを解消
産廃中間処理許可証の取得企業として産廃の受入が可能	土壌環境基準を超過した建設汚泥も、焼成によるセメント再資源化のため受入が可能

### ■ セメントリサイクル(分別等)処理フロー図



## 洗浄処理

当社が所有する国内最大級の汚染土壌洗浄プラントにより、汚染土壌を確実に処理します。

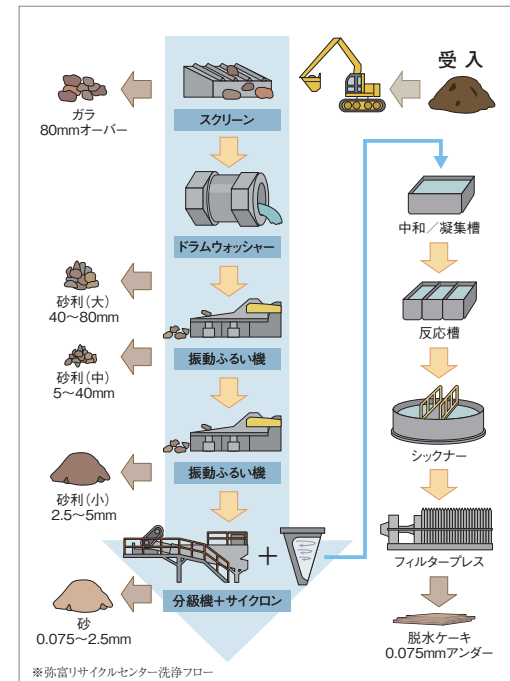
### ■ 施設の概要

- 汚染土壌洗浄施設名称/洗浄能力
- 名古屋リサイクルセンター/288m<sup>3</sup>/日(24h) 8,640m<sup>3</sup>/月
- 弥富リサイクルセンター/773m<sup>3</sup>/日(24h) 23,190m<sup>3</sup>/月



洗浄後の土壌は、埋め戻しに使用できます(75%程度)  
 100m<sup>3</sup>毎に公定法分析を行い浄化されていることを確認します。

### ■ 汚染土壌洗浄フロー



# 現場対策工事

多数の実績のもと、目的に合わせて最適な現場対策をご提案します。

## 掘削除去



早急に汚染土壌の処理が求められる場合、短期間で確実に処理できる掘削除去が選ばれています。除去した汚染土壌は、全国にある自社リサイクルセンターにて浄化し、埋め戻し土として再利用することも可能なため、他社に比較してコストを抑えられます。行政対応や近隣対応もお任せください。

## オンサイト処理



原位置浄化(土壌洗浄プラントの現場設置)



原位置封じ込め(エコウォール工法)

現場での土壌洗浄プラント設置、フェント工法やホットソイル工法、バイオレメディエーション等の原位置浄化工法や、原位置封じ込め、土壌ガス吸引、地下水の浄化といった各種拡散防止措置の中から、お客様のニーズに応じて、安全・安心、環境に配慮した工法をご提案します。

## ■ 建物の解体

土壌汚染対策工事で蓄積した技術を活用し、汚染物質の拡散を防止。建物解体から一貫して対応することで、工期の短縮とトータルコストの削減、環境負荷の低減につながります。



# 災害復旧活動

地震や豪雨などの大規模災害で大量に発生した災害廃棄物は、迅速で効率的な処理が求められます。国・自治体・民間事業者の協力・連携を強化し、主体的に取り組むため、当社を含む複数の企業でJDTS(一般社団法人 日本災害対応システムズ)を構成し、災害廃棄物の処理を行います。



## 東日本大震災仙台市井土搬入場土砂残渣物処理事業

東日本大震災により発生した災害廃棄物を処理するため、地元企業である仙台環境開発(株)と協力し、124万トンの土砂混合廃棄物を処理しました。管理型処分場に埋め立て処分されていた廃棄物の減容化を目的に、精度の高い選別を実施。再資源化に取り組み、現地の土木資材として活用しました。

## 熊本地震二次仮置場災害廃棄物処理業務委託

熊本地震により発生した災害廃棄物を処理するため、地元業者とJDTS加盟業者による事業連合体を構成。当社は、汚染土壌・産業廃棄物をセメント原料にリサイクルしている強みを活かして、品質の確認、搬出の管理を行った上、全国のセメント工場へ中間処理した木くず、瓦礫の処理を委託しました。



# New Mission

ダイセキ環境ソリューションの  
新たな挑戦

環境に負荷を与えるもの、社会的に不要となったものに、工夫を凝らし、再び価値を与えることで、社会に貢献する、新たなソリューションに挑戦しています。

## バイオディーゼル燃料 製造販売事業



大型ショッピングモールや食品産業、給食センター等から排出される廃食油を回収。ダイセキのオイルリサイクル技術を活かし、高精度・高品質のバイオディーゼル燃料を製造。重機や運搬車両用の燃料や、工場で使用する潤滑油等、多用途に活用されています。

## 廃石膏ボードリサイクル事業



建設現場や解体現場などから排出される廃石膏ボードを回収、選別、処理し、高品質なリサイクル原材料を製造。ボードメーカーに納品することで再び石膏ボードとして生まれ変わります。グリーンアローズ中部では月間3,500トンの処理能力を有し、短期・大量の処理にも対応します。

※グループ会社(グリーンアローズ中部、グリーンアローズ九州)にて展開しています。

## PCB事業



調査・分析、行政対応、収集運搬、処分まで、PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物の適正な保管、処分と問題解決の為のコンサルティングを行っております。また、少量の低濃度PCBを集約する『名古屋トランシップセンター』を活用し、効率的な運搬と抜油による処理費用の低減に努めています。

※平成39年3月31日までの処分期限と、処分までの厳重な保管が義務付けられています。

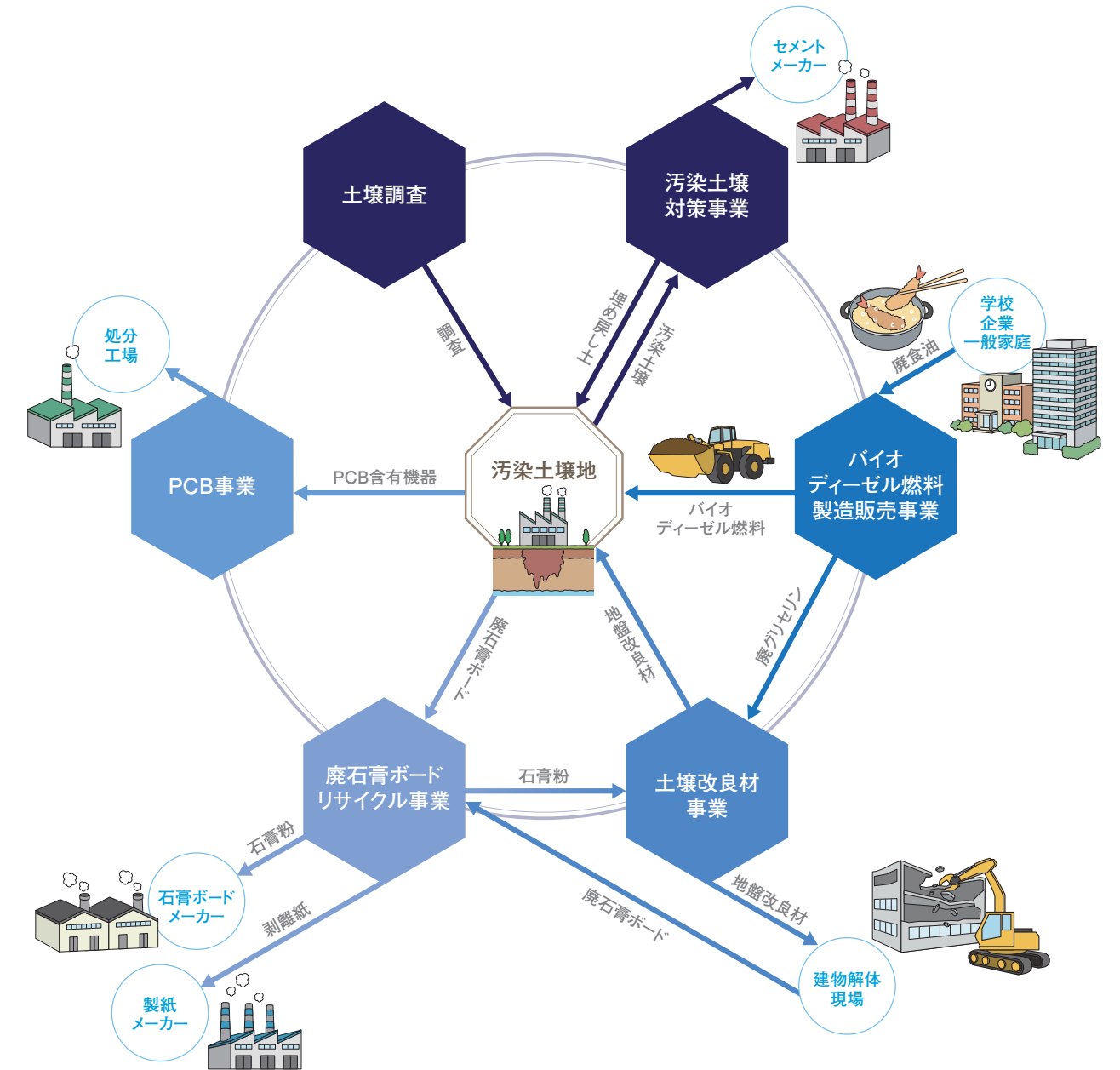
## 土壌改良材事業



廃石膏ボードから再資源化した石膏粉を原料とする土壌改良材を製造しています。ふっ素や六価クロムといった有害物質の溶出を抑えて環境負荷を低減。石灰系、セメント系など、お客様のニーズに適した土壌改良材を配合し、最適な製品を提供します。

※グループ会社(グリーンアローズ中部)にて展開しています。

# Network 事業の連携俯瞰図



[www.daiseki-eco.co.jp/](http://www.daiseki-eco.co.jp/)